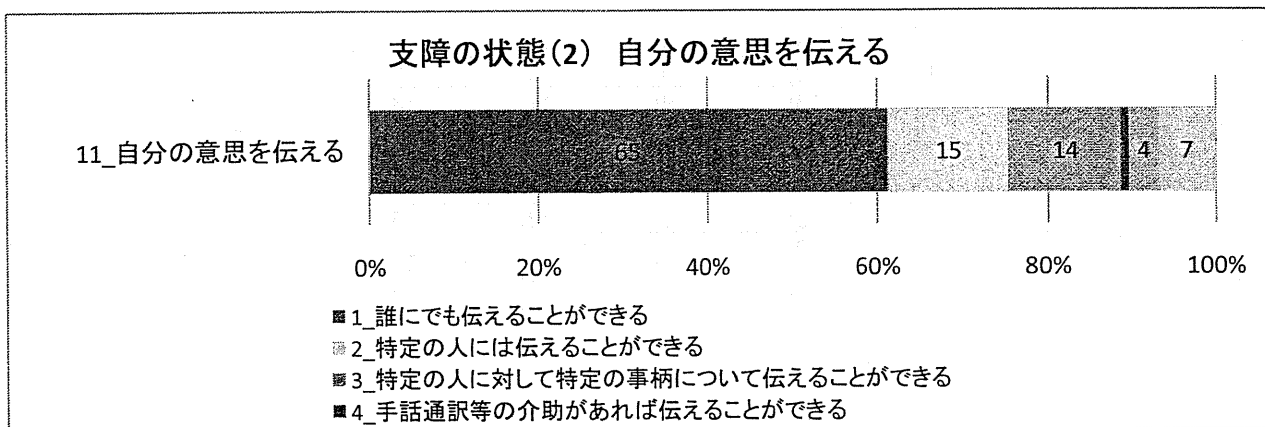


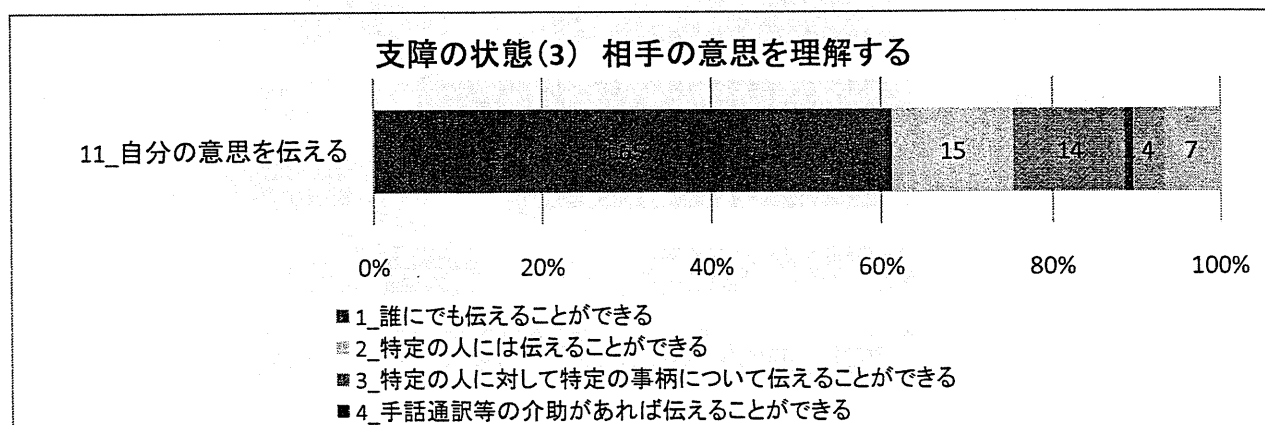
II_03(2) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)
「自分の意思を伝える」

	1_誰にでも伝えることができる	2_特定の人には伝えることができる	3_特定の人に対して特定の事柄について伝えることができる	4_手話通訳等の介助があれば伝えることができる	5_伝えることができない	(空白)	総計
11_自分の意思を伝える	65	15	14	1	4	7	106



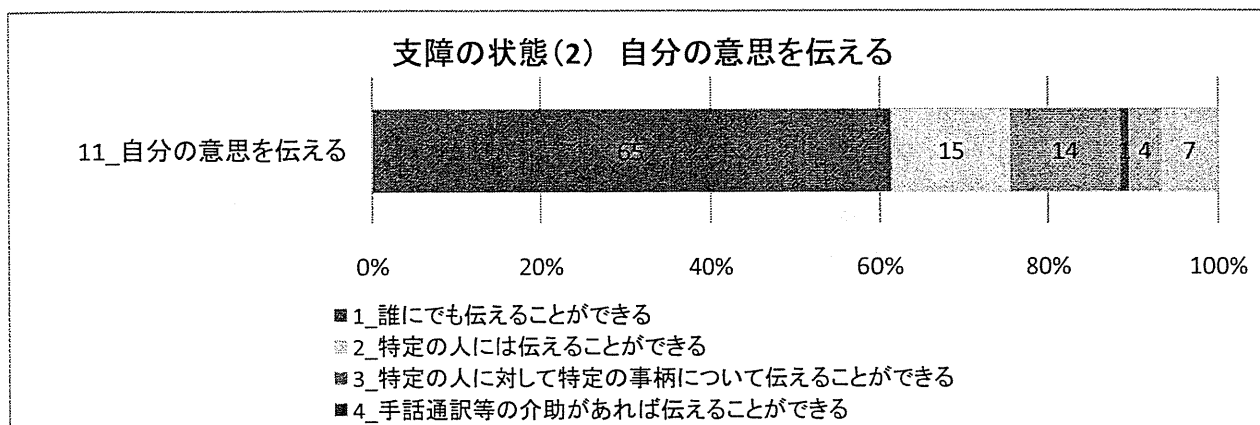
II_03(3) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)
「相手の意思を理解する」

	1_誰の意思でも理解することができる	2_特定の事柄については理解することができる	3_特定の人に対して特定の事柄については理解することができる	4_手話通訳等の介助があれば相手の意思を理解することができる	5_理解することができない	(空白)	総計
11_相手の意思を理解する	68	13	14	0	2	9	106



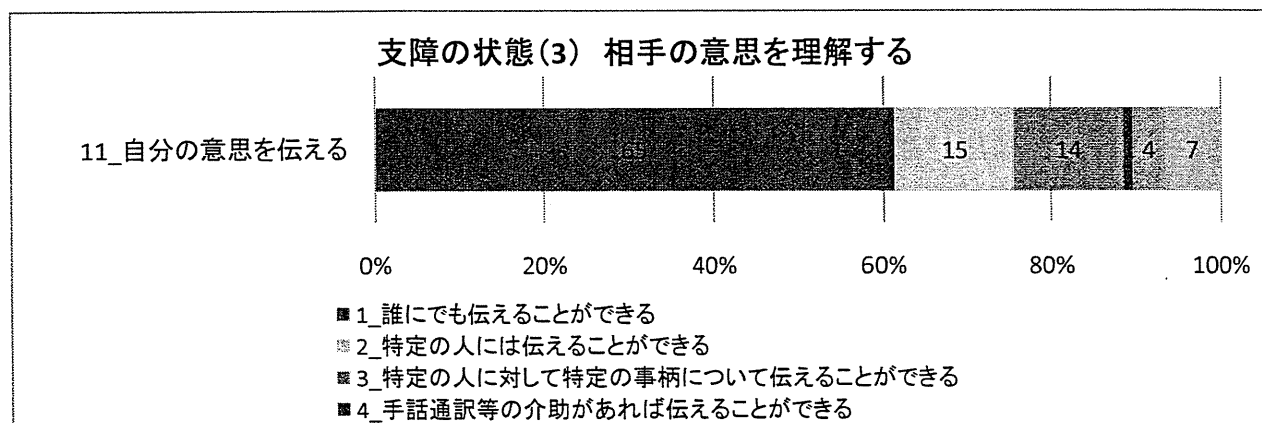
II_03(2) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)
「自分の意思を伝える」

	1_誰にでも伝えることができる	2_特定の人には伝えることができる	3_特定の人に対して特定の事柄について伝えることができる	4_手話通訳等の介助があれば伝えることができる	5_伝えることができない	(空白)	総計
11_自分の意思を伝える	65	15	14	1	4	7	106



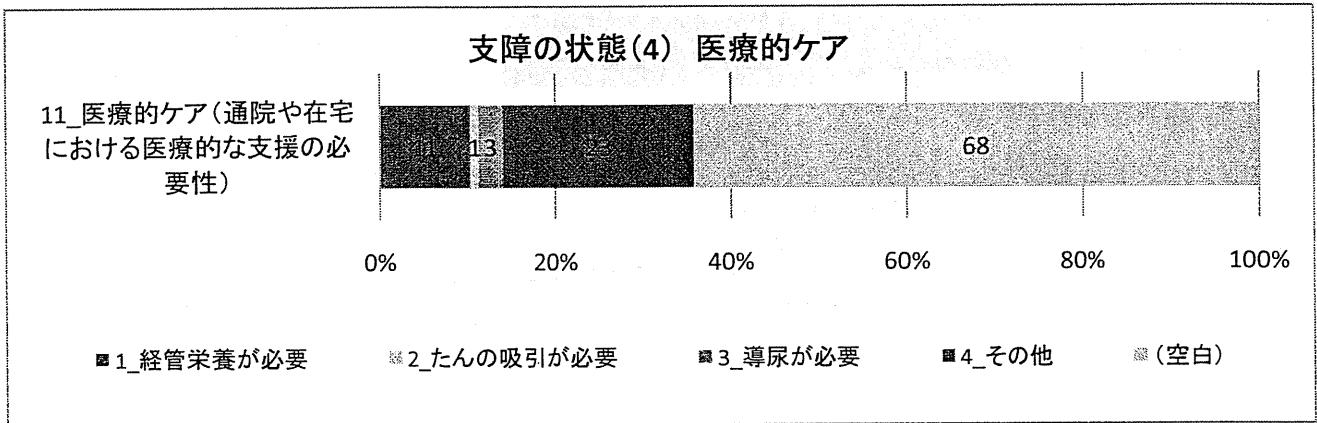
II_03(3) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)
「相手の意思を理解する」

	1_誰の意思でも理解することができる	2_特定の事柄については理解することができる	3_特定の人特定の事柄については理解することができる	4_手話通訳等の介助があれば相手の意思を理解することができる	5_理解することができない	(空白)	総計
11_相手の意思を理解する	68	13	14	0	2	9	106



II_03(4) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)
 「医療的ケア(通院や在宅における医療的な支援の必要性)」

	1_経管栄養が必要	2_たんの吸引が必要	3_導尿が必要	4_その他	(空白)	総計
11_医療的ケア(通院や在宅における医療的な支援の必要性)	11	1	3	23	68	106



II_03(5) [問10] 支障の状態(支障はどのようなものであったか)

【自由記述】「ほかに、あなたが日常生活を送る上での支障はどのようなものがありますか。」

	年代	性別	意見
1	5_50歳代	男性	相手の言わんとしていることの意味を完全には、つかめないことがある。
2	3_30歳代	男性	自閉特有のこだわりが強い
3	1_10歳代	女性	・ 色んなことを気にしすぎてしまい、他の作業が遅れたりする。何年も、そういう状態が続く。(出かける時、火を消したか、鍵を閉めたか、外を出た後も、すごく心配になり、再度、家に戻ったりするなど。) ・ 慣れた人としか普通に会話ができないし、笑顔になれない。人を選んでしまう性格が治らない。
4	2_20歳代	女性	他人の笑い声が異常に気になって外出するのが怖い時がよくある。
5	6_60歳代	男性	車の運転ができない。転ぶと一人では、起き上がれない。
6	3_30歳代	男性	大肢不自由(両下肢足関節機能全廃) 長時間の歩行や重い荷物を持つての移動などは、やや不自由
7	5_50歳代	男性	左下足の装具が必要
8	5_50歳代	男性	週3日の通院の為、会社勤めができなくなり、一人暮らしの為、仕事をしなければ生活できないのに、安定した職がない。
9	5_50歳代	男性	(ストーマー)外で排便の際、設備が整っていない場所が多すぎて、不便を感じています。
10	6_60歳代	女性	電車に乗って出かける時車イスのタイヤが他のお客さんの足を踏んだりして、文句を言われたりして困ります。車イスの人間でも気をつかわずに電車を乗れるようにしてほしい。
11	6_60歳代	男性	右半身麻痺は改善されてきたか(特に、足は歩けるようになったが)
12	8_80歳代	男性	手、足が時々、痛い事。ゼトル、湿布で紛らわしている。
13	8_80歳代	男性	一年前に妻が死亡した為、何かと不自由
14	7_70歳代	女性	歩行 時、杖が必要(障害者4級)
15	7_70歳代	男性	現在、「介護4」にあたる
16	8_80歳代	男性	段差、階段がある所は、一人では行けない。
17	8_80歳代	男性	歩行すると脚、及び、腰がシビレや痛みを伴い、歩行困難となる。立っていると脚にシビレや痛みを伴い、立つことが困難となる。
18	9_90歳以上	女性	いわゆる「まだらボケ」で、意志の疎通が難しい。また、耳が遠く、相手の言っていることが理解できる時もあれば、できずに違ったことを言う場合もある。
19	6_60歳代	男性	一人暮らし故、万が一の事を考えると非常の場合の連絡先(身内以外)を知りたい。
20	8_80歳代	男性	生活必需品の購入をするときの交通の手段、介助者の時間の調整
21	8_80歳代	男性	座る事はできない。座礼は無理。足の爪を切るのができない。
22	8_80歳代	男性	特になし

Ⅲ_01 [問11] 障害を持った原因

重複回答あり(N=106)

原因	総計
1. 病気	57
2. 事故・けが	14
3. 災害	0
4. 出生時の損傷	4
5. 加齢	15
6. その他	9
7. 不明	15
(未回答)	10

Ⅲ_02 [問12] 知的障害の判定・診断の有無

	はい(あり)	いいえ(なし)	(空白)	総計
知的障害として判定・診断	3	76	27	106

Ⅲ_03 [問13] 発達障害の診断の有無

	はい(あり)	いいえ(なし)	(空白)	総計
発達障害として診断	9	80	17	106

Ⅲ_04 [問14] 高次脳機能障害の診断の有無

	はい(あり)	いいえ(なし)	(空白)	総計
高次機能障害として診断	5	88	13	106

Ⅲ_05 [問15] 身体的または精神的に具合が悪いところはあったか。(おおむね6ヶ月以内)

	はい(あった)	いいえ(なかった)	(空白)	総計
身体的または精神的に具合が悪いところがあったか	52	39	15	106

Ⅲ_06 [問15]-(1) 障害の症状

障害の症状		件数	
全身症状・精神症状	01	熱が出る	2
	02	発汗・冷汗	1
	03	体温調整ができない	4
	04	体に力が入らない	7
	05	体がだるい・疲れやすい	16
	06	眠れない	13
	07	いらいらしやすい	9
	08	もの忘れする	13
	09	集中が続かない	9
	10	落ち着かない・衝動的になる	9
	11	気分が沈む・意欲がわからない	14
	12	適切な判断ができない	9
	13	気になると頭を離れない・こだわりが強い	22
	14	頭痛	9
	15	めまい	6
		16	けいれん・ひきつけ・意識消失
	17	ものが見づらい・見えない	9
	18	聞こえにくい・聞こえない	12
音声言語	19	声がでない	0
	20	音声・言語がはっきりしない	8
	21	言葉が話せない	3
胸部	22	動悸	12
	23	息切れ	11
	24	胸痛	7
消化器系	25	下痢	10
	26	便秘	13
	27	腹痛	2
	28	かみにくい・飲み込みにくい	3
筋骨格系・手足	29	腰痛	17
	30	手足の関節の動きが悪い・痛い	18
	31	手足の動きが悪い・痛い	19
	32	手足のしびれ・まひ	13
	33	手足の切断	0
尿路系	34	尿が出にくい・排尿時痛い	7
	35	尿失禁	6
	36	その他	7

【その他の内容】

「腎不全」、「呼吸困難」、「気持ちが悪い」、「尿の回数が多い(特に夜間2回以上)」、
「伝達がうまくできない、尿崩症で薬がないと貧尿になる」「別になし」

Ⅲ_07 [問15]-(2) 病気の種類

病気の種類			件数
内分泌・代謝系	01	糖尿病	16
	02	甲状腺の病気	2
	03	その他内分泌・代謝の病気	1
精神・神経	04	気分障害(うつ、そう)	12
	05	神経症性障害(不安障害、適応障害等)	9
	06	総合失調症	5
	07	摂食障害	0
	08	睡眠障害	11
	09	アルコール・薬物依存	0
	10	認知症	4
	11	その他精神疾患	2
	12	パーキンソン病	1
	13	てんかん(けいれん、ひきつけ、意識喪失等)	2
	14	その他の神経の病気	5
	15	眼の病気	16
	16	耳の病気	4
循環器系	17	高圧血症	24
	18	脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	14
	19	脳挫傷	0
	20	狭心症・心筋梗塞	8
	21	その他の循環器系の病気	7
消化器系	22	肺、気管支等呼吸器系の病気	6
	23	胃・十二指腸の病気	3
	24	肝臓・胆のうの病気	4
	25	大腸・直腸の病気	3
	26	小腸の病気	0
	27	その他消化器系の病気	0
	28	歯の病気	2
	29	皮膚の病気	5
筋骨格系	30	リウマチ性疾患	3
	31	関節症	11
	32	腰痛症(椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症等)	9
	33	骨粗鬆症	4
	34	その他の筋骨格系の病気	1
泌尿器系	35	腎臓の病気	5
	36	ぼうこうの病気	4
	37	その他泌尿器系の病気	3
	38	免疫の病気	0
	39	血液の病気	1
	40	その他	11
	41	不明	1

【その他の内容】

「足の病気。筋緊張」「先天性難聴」「ストマイによる失聴」「水頭症、もやもや病」「心臓」「筋委縮症」
「毎日、痛いところが違う」「歯」「心房細動」「加齢による体力、機能低下」「なし」

IV_01 [問16] 障害者手帳を持っているか

	もっている	もっていない	(空白)	総計
障害者手帳	67	39	0	106

IV_02 [問16-(1)] 障害者手帳の種類

重複回答あり(N=106)

手帳種類	もっている
1_身体障害者手帳	52
2_療育手帳	8
3_精神障害者保健福祉手帳	8

[問16-(2)]身体障害の種類と等級…次ページ

[問16-(3)]知的障害の等級…次ページ

[問16-(4)]精神障害の等級…次ページ

IV_03 [問16-(5)] 障害者手帳を持っていない理由

※問16で「障害手帳を持っていない」と答えた人N=39

理由	件数
1_障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない	11
2_手帳の制度や取得の手続きがわからない	9
3_特に手帳がなくても困らない	4
4_手帳を持ちたくない	0
5_その他	3
(空白)	12
総計	39

IV_04 [問16-(2)] 身体障害の種類と等級
(身体障害者手帳をもっている方 N=52)

障害の種類	回答数	等級						
		1	2	3	4	5	6	7
視覚障害	3	1	2					-
聴覚障害	6	-	3	1		-	2	-
平衡機能障害	0	-	-		-		-	-
音声	0	-	-			-	-	-
肢体(上肢)	13	6	4	1	2			
肢体(下肢)	27	6	6	7	6	1		1
肢体(体幹)	6	2	2	2	-		-	-
肢体不自由(上肢機能)	5	3	2					
肢体不自由(移動機能)	5	3	2					
心臓	10	7	-	3		-	-	-
呼吸	1	1	-			-	-	-
じん臓	3	3	-			-	-	-
ぼうこう・	4				4	-	-	-
小腸	0		-			-	-	-
ヒト	0					-	-	-
肝臓	1		1			-	-	-
総合判定	26	11	6	6	3			-

IV_05 [問16-(3)] 知的障害の等級
(療育手帳をもっている方 N=8)

手帳	回答数	知的障害の等級等級				
		1	2	3	4	未回答
療育手帳あり	8	5	2	1		
(参考)手帳の回答なし	1				1	

IV_06 [問16-(4)] 精神障害の等級
(精神障害者保健福祉手帳をもっている方 N=8)

手帳	回答数	精神障害の等級等級			
		1	2	3	未回答
精神障害者保健福祉手帳あり	8	1	5	2	
(参考)手帳の回答なし	3	2		1	

IV_04 [問17] 医療機関にかかっている頻度

頻度	件数
1 1週間に4回以上	1
2 1週間に1～3回	14
3 2週間に1回程度	17
4 1ヶ月に1回程度	41
5 3ヶ月に1回程度	13
6 6ヶ月に1回程度	5
7 入院中	2
8 医療機関にかかっていない	8
(空白)	5
総計	106

IV_05 [問18] 公費負担医療制度の利用

重複回答あり(N=106)

制度	件数
1 自立支援医療	16
2 特定疾患治療研究事業による医療費助成制度	6
3 小児慢性疾患治療研究事業による医療費助成制度	2
4 生活保護による医療扶助	5
5 地方自治体による障害者医療費助成制度	22
6 その他	3
7 利用したいが、利用できない	7
8 利用していない	29
(無回答)	25

IV_06 [問19] 障害者自立支援法による福祉サービスの利用

利用	件数
1 利用している	21
2 利用したいが、利用できない	6
3 利用していない	60
(空白)	19
総計	106

IV_07 [問19-(1)] 障害程度区分の認定を受けているか。障害程度区分はいくつか。
(障害者自立支援法による福祉サービスを利用している人N=21)

認定	件数
1 認定を受けている	16
2 認定を受けたが非該当だった	0
3 認定を受けていない	3
(空白)	2
総計	21

対象:[問19]で「利用している」N=21

認定を受けている障害程度区分	障害程度区分(対象=16)						
	1	2	3	4	5	6	未回答
	2	7	4	3	1	1	2

IV_08 [問20] 介護保険法によるサービスの利用

利用	件数
1.利用している	25
2.利用したいが、利用できない	4
3.利用していない	60
(空白)	17
総計	106

対象:介護保険法サービスを利用している人N=25

要介護度	件数
要支援1	2
要支援2	3
要介護1	5
要介護2	5
要介護3	5
要介護4	3
要介護5	1
未回答(空白)	1
総計	25

V_01 [問21] 自宅において、日常生活上の支援をどの程度受けているか

支援の程度	福祉サービス (ホームヘルパー等)	家族等	その他(ボランティア等)
1 毎日	5	29	2
2 1週間に3~6日程度	8	1	
3 1週間に1~2日程度	13	4	2
4 その他	0	1	
5 利用していない	34	28	38
(空白)	46	43	64
総計	106	106	106

V_02 [問21-(1)] 福祉サービスについて、1週間当たりの利用時間
※「問21」で、「福祉サービス」を利用している人

支援の程度	5時間以内	6~10時間	11~15時間	16~20時間	21時間以上	(空白)	総計
1 毎日	1				4		5
2 1週間に3~6日程度	2	1			3	2	8
3 1週間に1~2日程度	9	1	2		1		13
4 その他							0
5 利用していない		1	1			32	34
(空白)	1				1	44	46
総計	13	3	3		9	78	106

V_03 [問22、問22-(1)] 自宅において、日常生活上の支援を受けるため、福祉サービスを程度、利用した
いか

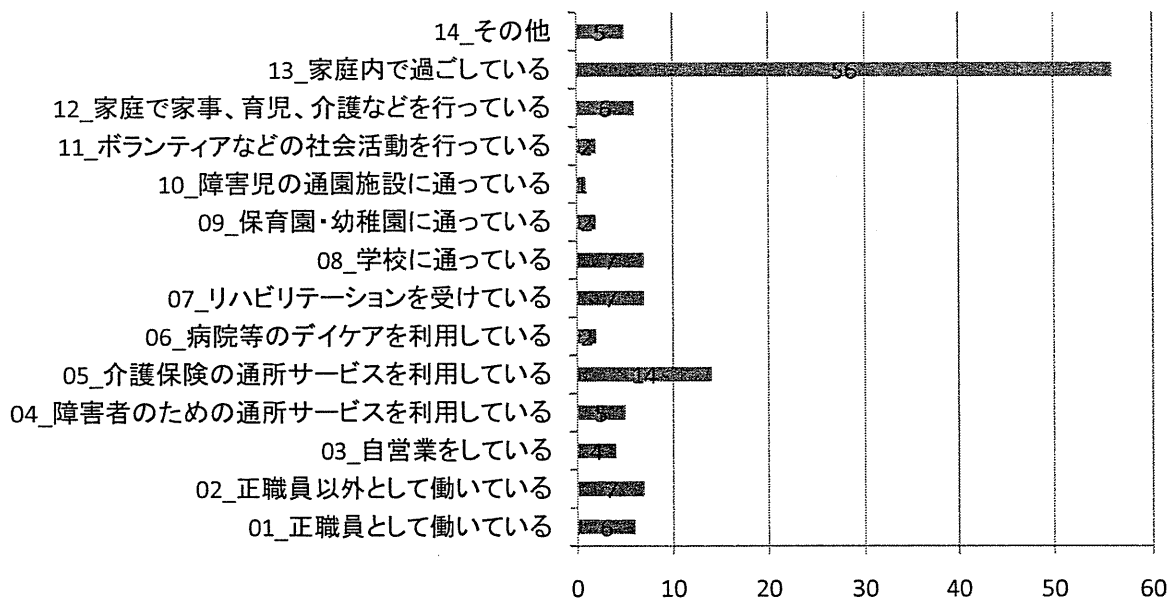
支援の程度	5時間以内	6~10時間	11~15時間	16~20時間	21時間以上	(空白)	総計
1 毎日	2		2	1	3		8
2 1週間に3~6日程度	2	2				1	5
3 1週間に1~2日程度	8	3				2	13
4 わからない	4	2	2			9	17
5 利用したくない						26	26
(空白)						37	37
総計	16	7	4	1	3	75	106

VI_01 [問23] 現在、日中の過ごし方

重複回答ありN=106

過ごし方	件数	備考
01_正職員として働いている	6	
02_正職員以外として働いている	7	アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇い等
03_自営業をしている	4	家の仕事を手伝っている
04_障害者のための通所サービスを利用している	5	地域活動支援センターや作業所等を含む
05_介護保険の通所サービスを利用している	14	
06_病院等のデイケアを利用している	2	
07_リハビリテーションを受けている	7	
08_学校に通っている	7	
09_保育園・幼稚園に通っている	2	
10_障害児の通園施設に通っている	1	
11_ボランティアなどの社会活動を行っている	2	
12_家庭で家事、育児、介護などを行っている	6	
13_家庭内で過ごしている	56	
14_その他	5	

現在の日中の過ごし方



VI_02 [問24] 日中はどのように過ごしたいか(変化)

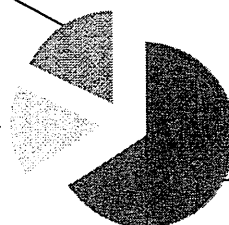
過ごし方	件数
1_現在と同じように過ごしたい	70
2_現在とは違う日中の過ごし方をしたい	17
未回答(空白)	19
総計	106

未回答 日中の過ごし方(変化)

(空白)

2_現在とは違う日中の過ごし方をしたい

1_現在と同じように過ごしたい



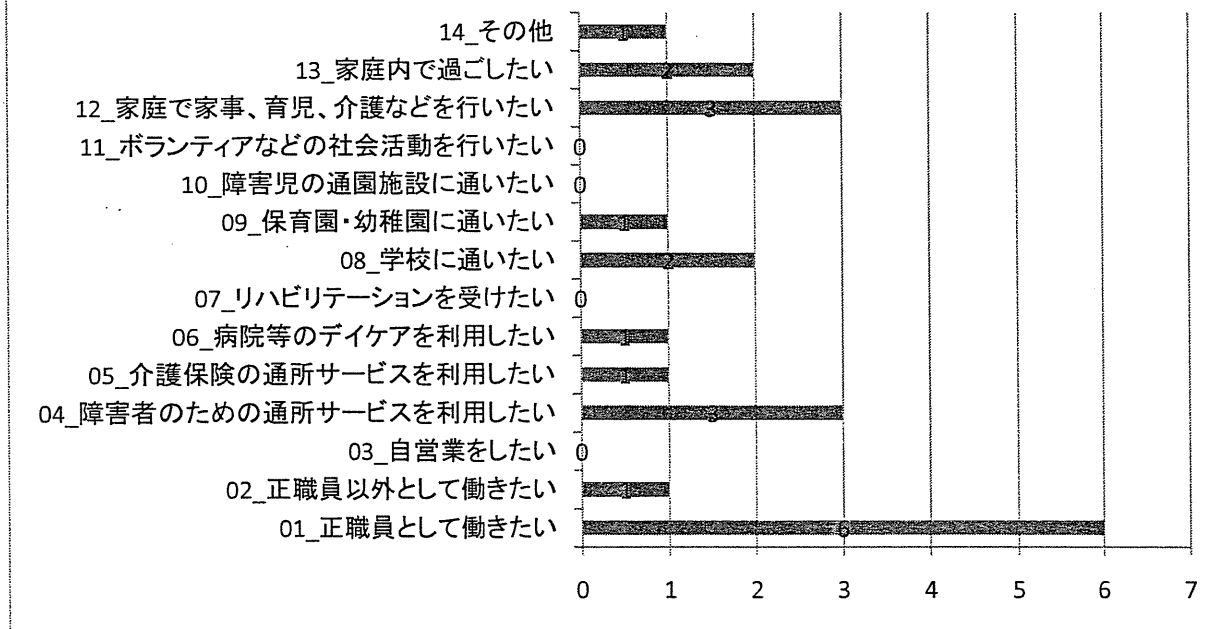
VI_03 [問24-(1)] (今後)どのように過ごしたいか
 ([問24]現在とは違う過ごし方をしたい方)

重複回答ありN=17

過ごし方	件数	備考	参考※1
01_正職員として働きたい	6		7
02_正職員以外として働きたい	1	アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇い等	1
03_自営業をしたい	0	家の仕事を手伝っている	0
04_障害者のための通所サービスを利用したい	3	地域活動支援センターや作業所等を含む	3
05_介護保険の通所サービスを利用したい	1		3
06_病院等のデイケアを利用したい	1		1
07_リハビリテーションを受けたい	0		0
08_学校に通いたい	2		2
09_保育園・幼稚園に通いたい	1		1
10_障害児の通園施設に通いたい	0		0
11_ボランティアなどの社会活動を行いたい	0		0
12_家庭で家事、育児、介護などを行いたい	3		3
13_家庭内で過ごしたい	2		14
14_その他	1		1

※1.[問24]で「違う過ごし方」以外の人も含

現在の日中の過ごし方



VII_01 [問25] おおむね1年間の間に、どの程度外出したか。

外出の程度	件数
1_毎日	27
2_1週間に3~6日程度	25
3_1週間に1~2日程度	17
4_2週間に1~2日程度	4
5_1ヶ月に1~2日程度	14
6_その他	6
7_外出していない	5
無回答(空白)	8
総計	106

VII_02 [問26] どのような外出をするときに支援が必要か(SA)
[問26-(1)]一人で外出できない場合、どのように外出しているか(MA)

支援の程度	1_福祉サービス(移動支援等)を利用している	2_福祉タクシー等の移送サービスを利用している	3_家族に付き添ってもらっている	4_友人や知人、ボランティア等に付き添ってもらっている	5_その他	未回答(空白)	総計
1_いつも支援が必要	3	2	23	0	1	1	30
2_慣れた場所には一人でいけるが、それ以外は支援が必要	1	2	7	1	0	1	12
3_いつもひとりで行けるが、調子が悪い場合には支援が必要	1	2	7	0	2	1	13
4_その他	0	1	3	0	2	0	6
5_一人で外出できる	0	0	0	0	0	0	0
無回答(空白)		1	1	1	1	10	14
総計	5	8	41	2	6	13	75

VII_03 [問27] 外出する際の支援として、福祉サービスをどの程度利用したいか
※福祉サービスには、移動支援、行動援護、重度訪問介護を含む。

利用の程度	件数
1_毎日	2
2_1週間に3~6日程度	9
3_1週間に1~2日程度	11
4_2週間に1~2日程度	4
5_1ヶ月に1~2日程度	4
6_その他	4
7_利用を希望していない	20
8_わからない	22
無回答(空白)	30
総計	106

VIII_01 [問28] 一月当たりの平均的な収入(18歳以上の方N=95)

一月当たりの収入金額	件数
1.10万円未満	19
2.10～15万円未満	13
3.15～20万円未満	10
4.20～25万円未満	9
5.25～30万円未満	3
6.30～35万円未満	4
7.35～40万円未満	2
8.40万円以上	3
9.その他	2
無回答(空白)	30
総計	95

18歳以上	95名
収入あり	63名
収入あり(率)	66.3%

※「その他」「無回答」を除く

最高額	42.0万円
平均額	16.0万円

VIII_02 [問28-(1)] 収入の内訳(18歳以上の方N=95、収入ある方N=63)

【回答件数】

一月当たりの収入金額	件数	給料・工賃等	障害年金などの公的年金等	手当	仕送り	その他
1.10万円未満	19	4	11	1		2
2.10～15万円未満	13	2	10			1
3.15～20万円未満	10	2	6			3
4.20～25万円未満	9	4	6			
5.25～30万円未満	3		3			
6.30～35万円未満	4	1	3			
7.35～40万円未満	2	2	1			
8.40万円以上	3	2	2			2
総計	63	17	42	1	0	8

※↑金額回答「90」「100」「127」の3件は除く

【回答の平均金額】

一月当たりの収入金額	件数	給料・工賃等	障害年金などの公的年金等	手当	仕送り	その他
1.10万円未満	19	2.5	6.8	2.0		7.3
2.10～15万円未満	13	5.3	10.7			12.0
3.15～20万円未満	10	16.0	14.3			13.3
4.20～25万円未満	9	20.1	18.0			
5.25～30万円未満	3		26.7			
6.30～35万円未満	4	30.0	30.0			
7.35～40万円未満	2	36.0	7.5			
8.40万円以上	3	26.0	19.0			16.0
総計	63	16.9	14.1	2.0	0.0	12.3

VIII_03 [問29] 住民税と所得税は課税されているか
生活保護は受給しているか

N=106

課税	課税されていない	課税されている	無回答 (空白)
住民税	37	35	34
所得税	37	35	34

N=106

受給	受給していない	受給している	無回答 (空白)
生活保護	58	5	43

IX_01 [問30] 一月当たりの平均的な支出(18歳以上の方N=95)

一月当たりの支出金額	件数
01.10万円未満	20
02.10～15万円未満	11
03.15～20万円未満	11
04.20～25万円未満	7
05.25～30万円未満	3
06.30～35万円未満	4
07.35～40万円未満	2
08.40万円以上	2
09.その他	1
10.わからない	8
無回答(空白)	37
総計	106

18歳以上	95名
支出あり	60名
支出あり(率)	63.2%

※「その他」「わからない」「無回答」を除く

最高額	40万円
平均額	15.2万円

IX_02 [問30-(1)] 支出の内訳(18歳以上の方N=95、支出ある方N=60)

【回答件数】

一月当たりの支出金額	件数	福祉サービスの利用負担	食費	住居費(家賃)	光熱水費	医療費	その他
01.10万円未満	20	3	12	3	12	10	13
02.10～15万円未満	11	4	8	6	8	7	8
03.15～20万円未満	11	4	9	5	9	7	9
04.20～25万円未満	7	1	6	5	6	5	6
05.25～30万円未満	3		3		3	2	3
06.30～35万円未満	4		4	2	3	2	3
07.35～40万円未満	2		2	1	2	2	2
08.40万円以上	2	1	1		2	1	2
総計	60	13	45	22	45	36	46

【回答の平均金額】

一月当たりの支出金額	件数	福祉サービスの利用負担	食費	住居費(家賃)	光熱水費	医療費	その他
01.10万円未満	20	1.2	3.6	1.7	1.4	1.9	2.2
02.10～15万円未満	11	4.8	4.1	3.3	2.0	1.4	3.3
03.15～20万円未満	11	3.1	4.0	3.7	2.2	3.0	3.9
04.20～25万円未満	7	5.5	7.3	4.0	2.7	0.7	4.7
05.25～30万円未満	3		10.3		3.0	3.5	11.0
06.30～35万円未満	4		14.3	6.5	3.0	4.0	8.3
07.35～40万円未満	2		8.0	2.0	3.0	4.0	19.0
08.40万円以上	2	16.0	15.0		7.0	5.0	5.0
総計	60	4.3	6.1	3.5	2.4	2.3	5.3

IX_03 [問30-(2)] 通所サービス等を利用する際の食事の提供(福祉サービスを利用している方N=)

食事提供	件数
受けている	18
受けていない	22
無回答(空白)	66
総計	166

利用者	40名
食事提供あり	18名
食事率(率)	45.0%
食費負担額(1月当たり)	
最高額	2.3万円
平均額	1.8万円

食事提供に回答した人数

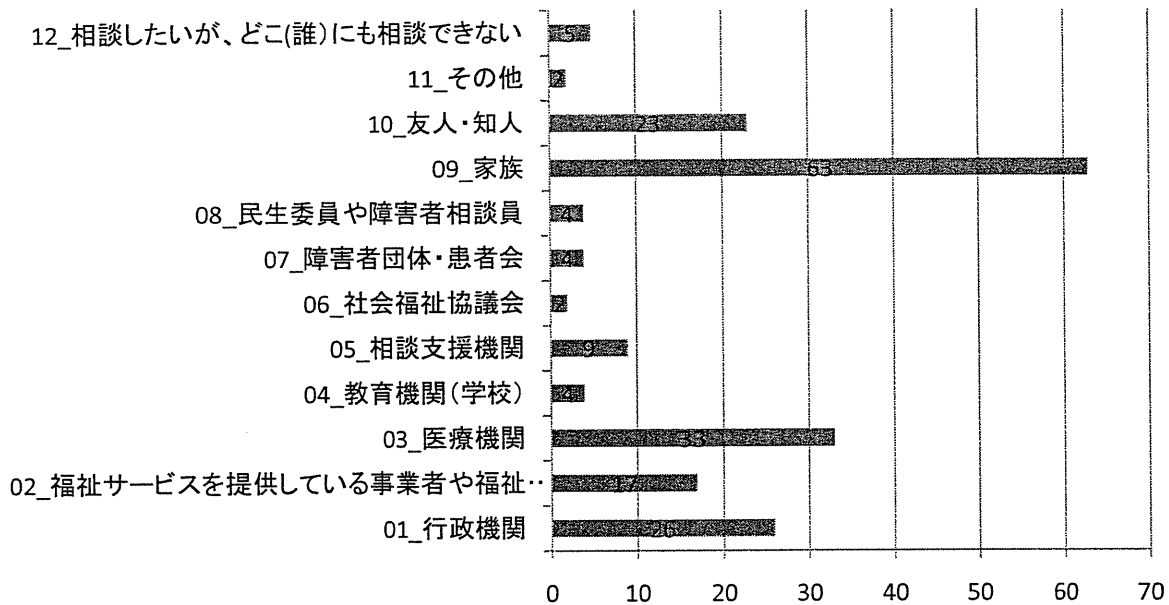
回答者数N=12

X_01 [問31] 何か困ったことがあったとき、どこ(誰)に相談するか(MA)

重複回答ありN=106

過ごし方	件数	備考
01_行政機関	26	福祉事務所/区市町村の障害福祉担当窓口、障害者更生相談所、保健所、精神保健福祉センター等
02_福祉サービスを提供している事業者や福祉施設	17	
03_医療機関	33	
04_教育機関(学校)	4	
05_相談支援機関	9	地域包括支援センター・障害者相談支援センター等
06_社会福祉協議会	2	
07_障害者団体・患者会	4	
08_民生委員や障害者相談員	4	
09_家族	63	
10_友人・知人	23	
11_その他	2	
12_相談したいが、どこ(誰)にも相談できない	5	

何か困ったことがあったとき、どこ(誰)に相談するか



X_02 [問32]自由記述

【あなたは、生活をしている中でどのようなことで困ることがありますか】

No.	記述内容
2	特になし
7	何も困らない
8	将来の不安は、両親、兄が亡くなった時。
10	年金の引き下げ。入院 等になった時の代金(入院料、等)
15	将来においては経済的基盤がなければ自立もかなわない。生活していける仕事につける様になってほしい。
18	今のところは有りません。
20	正職に就けないため、将来が不安 !
23	調査、ご苦労さまでございます。息子は37才になりますが、お陰さまで心身共に健康で、重度の障害の割には性格も温厚で、今は、月～金曜日はケアホームでお世話になり、そこから授産所に通所し、土、日曜日は自宅で親と一緒に、ゆっくり過ごしております。生活習慣も、きちりしておりますので、お世話して下さる全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。今の生活が長く続きますよう祈っています。研究の結果を国会に届けていただいて、障害を持つ全ての者が安心して生活できるようにと願っています。
24	医療行為が多い為、看てもらえる人が限られていて、殆ど母一人でやっている。母が看れなくなった時の緊急時、行くところがない。看てもらえる人がいない。ショート先も常に満床の状態の緊急、入れることは少ない。又、重症になればなる程、契約となって、契約できないことが多く、在宅を続けたいと思っているのに緊急時を考えて、待機(入所)をしている方が多い。成人して体も大きくなり、唯一の楽しみである入浴も、週一回か二回と制限されていて、措置の時のように利用できない。又、姉(兄弟 疾患で同じ病気)は5年前から入所しているが、毎週末、金～月曜日は北区しているが、在宅支援が入所籍の為、利用できるものが少ない。積極的に外泊しているものの在宅支援が充実しない限り、入所者がなかなか在宅できない。自立支援になり重症で医療行為がある者は、受けられるものが減少し、その中で、皆が必死になって生きている。最も弱いものを守るべき福祉が全くなってしまっている。将来のことは考えたくない。不安しかない。
25	いつ「うつ病」が治るのか。(パニック障害も)。パニック障害があるので、なかなか外出できない。(買い物や通院など)
26	膝関節症の為、人工関節の手術を受けましたが、四ヶ月ほとんど歩けず、痛みもあり、大変、苦痛な日を過ごしています。
29	世話してもらっている家族への負担が気になる
30	両親死亡後の生活維持
33	グループホームに入っているので困る事はないです。
34	現在の生活がそのまま維持できるか。突発的事故の対応方法。年金生活の不安、他
35	電車の駅によってはエレベーターがないところもあるので、困ります。
36	死に方
38	障害者の生活は家族が主体に支えるようにしないと、社会・行政に頼りすぎている。もっと昔の社会に戻るべきです。行政がやってくれるのが当たり前と思っている障害者が多すぎ
39	これから、ひとりぼっちになったりしないか、などが、すごく不安。今より安定した生活をしたけれど、現実がそれを許してくれない感じがする。(現在、パートで働いているが、若いうちに社員になっておきたい。社員で雇ってくれる所がないのが不安。)
40	金銭の行き詰まり。ちょっと足りない。
41	これ以上、年金が下がり、病院代が増え、生活ができない事。
42	自立できない
43	生活保護では生活できない。
47	現在は自宅で家族と一緒に生活しているが、親なき後は、どこで生活するようになるのか分からず不安です。非常に医療への依存度が高いので、医療的ケアをしてもらえる所でないと生きていくことができません。
49	今、現在は、一人で生活できるが、将来、筋力が衰えたりすれば今のようにはいかないと思う。そこらへんが、ちょっと不安。
50	仕事が大変だが、貯蓄できる生活ではないため、病気になったら全て終わりという切迫感がある。倒れても会社は、その後、面倒を見てくれないと思う。
51	親族が居なくなり、収入応援ができなくなる不安